

2025年度 授業コード: 13114300

授業科目	初級韓国語会話				実務家教員担当科目	-		
単位	2	履修	選択	開講年次	1	開講時期	後期	
担当教員	南 喜玄							
授業概要	<p>「入門韓国語会話」で修得した基礎能力を中心に文法、基礎会話を繰り返して復習・予習・練習しながら、「聞く」「話す」「読む」「書く」の基礎能力のさらなる向上を図り、韓国語能力試験(TOPIK)の基礎レベルに相当する韓国語能力を身につけるとともに、「入門韓国語会話」に続き、韓国の文化や慣習にも触れながら韓国という国への関心度・理解度をさらに深めることを目的とする。なお、基礎会話と関連して、韓国の政治・経済・社会・歴史・文化・生活習慣についても詳しく紹介しながら授業を進めていく。</p>							
授業形態				授業方法				
学生が達成すべき行動目標								
標準的レベル	<ol style="list-style-type: none"> 1. ハングルが読めて、単語を 100 個以上覚えるようになる。 2. 単語をただ言うのではなく、文法を使って文章や会話を作ることができる。 3. 韓国語の基礎能力と韓国文化の関心度・理解度をさらに身につけることができる。 							
理想的レベル	<ol style="list-style-type: none"> 1. 簡単な単語や基礎的な文法を理解し、自分の意志を表現できる。 2. 長文の音読はゆっくりではあるが、正確に音読できていて、短い文ならリスニングも正確にできる。 3. 韓国語能力試験(TOPIK)の基礎レベルである 1 級を合格することができるようになる。 							
評価方法・評価割合								
評価方法		評価割合 (数値)				備考		
試験		60						
小テスト		0						
レポート		0						
発表 (口頭、プレゼンテーション)		0						
レポート外の提出物		20						
その他		20						
カリキュラムマップ (該当 DP) ・ナンバリング								
DP1	○	DP2	-	DP3	-	DP4	○	ナンバリング
学習課題 (予習・復習)							1 回の目安時間 (時間)	
テキストの練習問題を中心に復習し、付属 CD を利用して発音をチェックする。							4	
授業計画								
第 1 回	<p>ガイダンス (講義の進め方、留意事項、試験・評価の方法など)</p> <p>第 1 課 私は浅井ゆかりです。(～は、～です、職業、練習問題)</p>							
第 2 回	<p>第 2 課 出身はソウルですか。(～が、～ですか、家族の呼称、練習問題)</p>							
第 3 回	<p>第 3 課 図書館ではありません。(～ではありません、～ではありませんか、建物 / 場所、練習問題)</p>							
第 4 回	<p>第 4 課 時間がありますか。(います / あります、いません / ありません、趣味、練習問題)</p>							
第 5 回	<p>第 5 課 何をしますか。(します / しますか、何、学術分野、練習問題)</p>							

第6回	第6課 貿易会社で働いています。(します / しますか、います / あります、いません / ありません、練習問題)
第7回	第7課 服を買います。(～です / ～ます、乗り物、練習問題)
第8回	第8課 スーパーでよく買います。(1) (～です / ～ます、～しに、料理 / 食堂 / 飲み物)
第9回	第8課 スーパーでよく買います。(2) (補充説明、練習問題)
第10回	第9課 1万ウォンです。(1) (～です、漢数詞、漢数詞で教える助数詞)
第11回	第9課 1万ウォンです。(2) (補充説明、練習問題)
第12回	第10課 今、何時ですか。(1) (いくつ・固有数詞、固有数詞で教える助数詞)
第13回	第10課 今、何時ですか。(2) (補充説明、練習問題)
第14回	第11課 日本語を話されますか。(敬語の使用、敬語の特殊例、韓国語の中の外来語、練習問題)
第15回	第1～11課の主要学習内容について復習 全体的なまとめ
テキスト	必要に応じて、授業中に適宜、指示・配布する。
参考図書・教材 ／データ ベース・ 雑誌等の 紹介	1. 提出された課題や小テストを採点して返却する。 2. 課題や小テストは正答を公開し、学習レベルを確認する。
課題に対するフィードバックの方法	1. 基礎的な文法を理解し、「聞く」「話す」「読む」「書く」という基礎能力をさらにバランスよく身につけてください。 2. 言語の習得は繰り返しが大切なので、可能な限り繰り返して復習・予習・練習する習慣をつけてください。 3. 1年間という在学期間中に韓国語能力試験(TOPIK)1級の資格取得を目指してください。
学生へのメッセージ・コメント	